

岐阜大学医学部のサークル団体が 「第77回西日本医科学生総合体育大会」で総合優勝

【概要】

岐阜大学医学部のサークル団体が、鹿児島県で開催された「第77回西日本医科学生総合体育大会」で総合優勝を果たし、2025年10月11日に行われた閉会式において表彰されました。

西日本医科学生総合体育大会は、西日本の医学生を対象に行われる歴史あるスポーツ大会で、夏期競技および冬期のスキー競技を実施しています。第77回大会には44大学が参加し、21種目の競技が行われました。本学からは、陸上部、ソフトテニス部、硬式テニス部、バドミントン部、水泳部、サッカー部、卓球部、剣道部、スキー部などが出場し、各競技において健闘した結果、見事総合優勝を果たしました。

1月20日には、医学部サークルから大会で活躍した学生9名が牛越医学部長に大会の様子について報告を行いました。

陸上競技・100mハードルで1位となった医学部3年の木曾早紀さんは、「昨年度は3位という結果で悔しさが残りましたが、その経験を糧に『今年こそは』という気持ちで日々の練習に真摯に取り組んできました。その成果を発揮し、今年度は念願の1位を獲得することができました。来年度はメンバーを集めてリレー種目にも挑戦し、個人・チームの両面でさらなる成長を目指します」と力強く語りました。

岐阜大学医学部では、学生が課外活動を通して培う挑戦心や協働する力を大切にしています。今後も学生たちのさらなる活躍を期待しています。

